光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

アービタックス+ビラフトビ+メクトビ療法

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

がん種（適応）	大腸癌		
開始年月日	年　月　日	1 コース期間	14　日間
体格	身長　cm　体重　kg　体表面積　㎡		
嘔気・嘔吐リスク	最小度	制吐剤	なし
特記事項	がん化学療法後に増悪した BRAF 遺伝子変異を有する切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌		

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール
アービタックス	mg（500mg/㎡）	2 時間	Day1
ビラフトビ	1 回　mg　1 日 1 回	経口	連日服用
メクトビ	1 回　mg　1 日 2 回	経口	連日服用

	ビラフトビ	メクトビ
通常量	**300mg　1 日 1 回**	**45mg　1 日 2 回**
1 段階減量	**225mg　1 日 1 回**	**30mg　1 日 2 回**
2 段階減量	**150mg　1 日 1 回**	**15mg　1 日 2 回**
3 段階減量	**投与中止**	**投与中止**

【処方が必要な内服薬】

レスタミン錠（10）　5 錠　　アービタックス 30 分前
ミノサイクリン（100）2C2×朝夕食後、ヘパリン類似物質油性クリーム　全身
ベタメタゾン酪酸エステル軟膏（アンテベート GE）　体、ロコイド軟膏　　顔
ビラフトビ（　）　錠　1×朝食後、メクトビ（15）　錠　×朝夕食後

☐HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
☐HBs 抗原(−) → ☐HBs 抗体(−)and HBc 抗体(−)
☐HBs 抗体(+)and/or HBc 抗体(+)
☐HBV-DNA 定量(−) → 3 ヵ月毎 定量
☐HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿